

2026 年 7 月 31 日

報道関係各位

ブルーイノベーション株式会社

令和 8 年熊本地震におけるドローン災害支援活動について(第二報)
～爆発事故が発生したイオンモール熊本で屋内外の状況確認を実施、取得映像を関係機関へ提供～

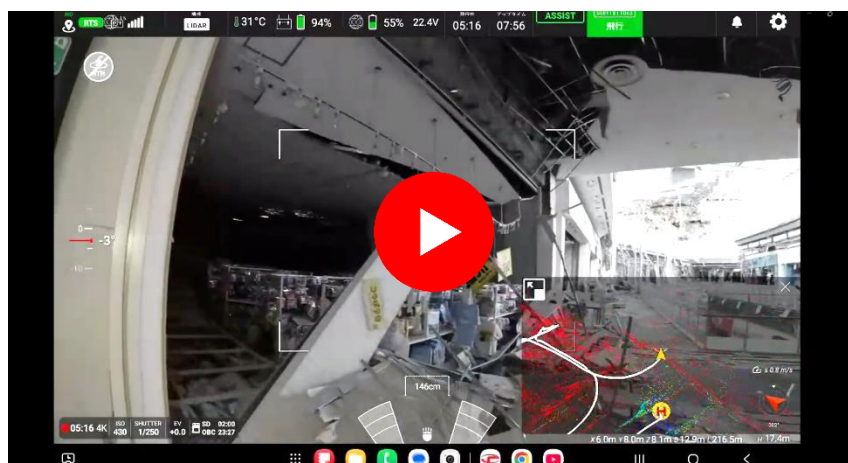
2026 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会(JUIDA)からの協力要請に基づき実施している令和 8 年熊本地震における災害支援活動の一環として、2026 年 7 月 30 日、爆発事故が発生したイオンモール熊本において、ドローンによる屋内外の状況確認を実施しました。取得した映像は、自衛隊をはじめとする関係機関へ提供され、災害対応における状況把握や捜索活動の参考資料として活用いただいています。本リリースでは、その活動内容についてご報告いたします。



■ 爆発事故現場で屋内点検用ドローンによる状況確認を実施

爆発事故の影響により人の立ち入りが制限されるイオンモール熊本において、屋内点検用ドローン「ELIOS 3」を活用した建屋内の状況確認飛行を実施しました。

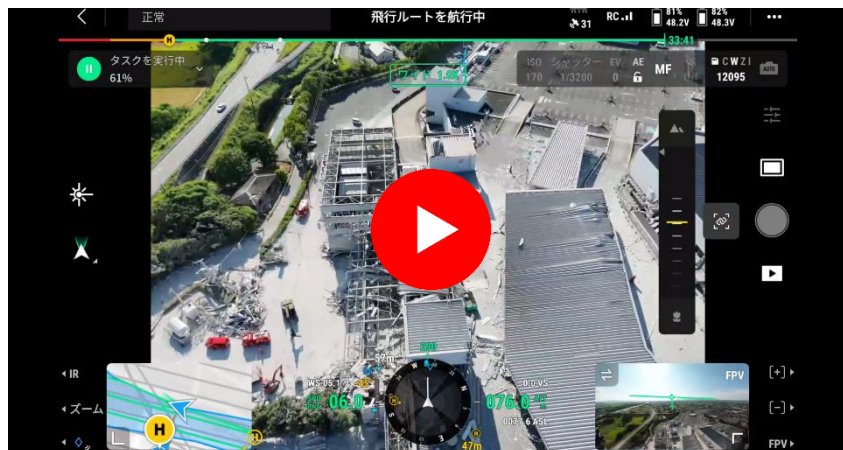


(屋内飛行動画) <https://youtu.be/pORZJT7B5fc>

ELIOS 3 は、狭隘空間や危険環境においても安全に飛行し映像を取得できる特長を有しており、今回取得した映像は、自衛隊へ提供され、現場で活動する自衛隊・警察・消防による搜索活動や状況判断の参考資料として活用いただいています。

■ 建屋全景の空撮を実施

あわせて、DJI Matrice 350 による上空からの撮影を実施し、被災状況を俯瞰的に把握しました。取得した映像は自衛隊へ提供するとともに、自衛隊を通じて消防本部へ共有され、被災エリア全体の状況把握や今後の災害対応に活用される予定です。



(空撮飛行動画) <https://youtu.be/x3LGdIhIcmk>

■ 今後について

ブルーイノベーションは、今後も JUIDA および関係機関と連携し、これまで培ってきたドローン・ロボット技術と運用ノウハウを活かして、被災地の安全確保と一日も早い復旧・復興に貢献してまいります。

また、本活動を通じて得られた知見を活かし、災害時におけるドローン・ロボットの社会実装をさらに推進し、安全・迅速な情報収集による災害対応力の向上に貢献してまいります。

■ 会社概要

ブルーイノベーション株式会社(東京都文京区 | 東証 5597)

1999 年 6 月設立。独自の統合プラットフォーム「Blue Earth Platform®(BEP)」を基盤に、ドローン・ロボットを活用した点検、防災、教育、物流の分野でソリューションを開発・提供しています。老朽化インフラの維持管理や災害対応、人手不足への対応など、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいます。

<https://www.blue-i.co.jp/>

本リリースに関する問い合わせ先

ブルーイノベーション株式会社 経営戦略部 広報・IR チーム
TEL:03-6801-8781 | E-Mail:press@blue-i.co.jp